

研究機関名：東北大学

受付番号：2015-1-640

研究課題名 眼疾患に関わる RNA マーカーの探索

研究期間 西暦 2012 年 11 月 (倫理委員会承認後) ~ 2017 年 3 月

対象試料

病理試料 (対象臓器名)

生検試料 (対象臓器名)

血液試料 遊離細胞 その他 ()

上記試料の採取期間 西暦 2014 年 7 月 ~ 2015 年 12 月

意義、目的 緑内障は慢性に進行する不可逆的視野障害を特徴とし、我が国における中途失明原因第一位の疾患です。網膜神経節細胞の障害が進行して初めて視野障害が検出されるため、自覚症状が出現したときには、緑内障末期となっていることは少なくありません。早期診断、早期治療が、緑内障による失明予防に有効で、それには新しい診断指標 (バイオマーカー) の開発が鍵となります。本研究では本邦発の技術である CAGE (Cap Analysis of Gene Expression) 法を用いた血中 RNA の網羅的解析により緑内障の病態解明および予後予測を可能にする視野進行速度 RNA マーカーを見つけることを目的とします。限られた医療資源を有効活用するための緑内障個別化医療指針の確立を目指しております。

方法 (他の研究機関に試料・情報を提供する場合は、その旨も記載してください)
2014 年 7 月から 2017 年 3 月の間、東北大学病院眼科に通院し、下記の研究の参加し、血液を提供いただいた方が対象となります。現在保存されている血液試料を用いて、本研究で新たに CAGE 法による解析を行う予定です。本研究では、様々な遺伝子解析手法を組み合わせることで病気の原因遺伝子を探索します。

2015-1-444 緑内障に関連する遺伝子多型の解析 2014/7~2015/12

問い合わせ等の窓口

横山 悠 (yu.vokoyama@oph.med.tohoku.ac.jp)

東北大学病院眼科

住所：宮城県仙台市青葉区星稜町 1 番 1 号

電話番号：022-717-7294